

痒疹性皮膚疾患における痒み病態メカニズムの解明

1. 研究の対象

2012（平成24）年4月1日から2021（令和3）年10月31日の間に防衛医科大学校病院皮膚科を受診し、1型アレルギーによりパッチテストかプリックテストを受検した1型アレルギーの方、アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、蕁麻疹、皮膚リンパ腫、水疱性類天疱瘡、皮膚痒疹症、その他原因による痒み、皮膚良性腫瘍のいずれかと診断された方

2. 研究目的・方法・期間

痒み（医学用語で痒疹「そうよう」ともいいます）は、アトピー性皮膚炎や結節性痒疹、結節性痒疹、蕁麻疹、皮膚リンパ腫、水疱性類天疱瘡、皮膚痒疹症、など、さまざまな皮膚病に出現する症状です。痒みは患者さんの生活の質を損なうため、痒みを治療することは極めて重要です。しかしながら、それぞれの病気で痒みの性状や痒み発生の機序がどのように異なるかがわかっておらず、それぞれの病気に応じた痒みの治療が難しい現状があります。そこで本研究では、アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、蕁麻疹、皮膚リンパ腫、水疱性類天疱瘡、皮膚痒疹症、その他原因による痒み、の患者さんの病気や痒みに関する情報、すでに施行された血液検査のデータ、身体所見のデータをもとに、痒みがそれぞれの病気でどのような特徴を持っているかを調査します。さらに、診断のために皮膚生検という検査をすでに受けている患者さんでは、採取した皮膚検体を用いて、顕微鏡を用いた検査で特徴（組織学的特徴）を確認します。痒みのない人と比較するために、1型アレルギーによりパッチテストかプリックテストを受検した1型アレルギーの方、皮膚良性腫瘍と診断された方の診察情報も確認いたします。

研究期間は、本研究が学校長承認をした後から令和8年（西暦2026年）3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、痒みの程度と性状、カルテ番号、受診時年齢、性別、血液検査結果、身体初見検査結果 等

試料：皮膚生検で採取した皮膚組織 等

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

個人情報、匿名化した時の対応表の管理は皮膚科 講師 端本宇志のもとに皮膚科学講座において、厳重に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（患者さんが未成年者である場合には、親権者又は未成年後見人の方）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

皮膚科学 講師 端本宇志

住所 359-8513 埼玉県所沢市並木3-2 防衛医科大学校 皮膚科

電話番号 04-2995-1511

研究責任者 皮膚科学 教授 佐藤貴浩

住所 359-8513 埼玉県所沢市並木3-2 防衛医科大学校 皮膚科

電話番号 04-2995-1511